(株) 神戸製鋼所 加古川製鉄所 関西熱化学株 加古川工場

<u>降下ばいじん</u>加古川製鉄所 自主管理目標値(環境対策効果の予測値) 未達成について

加古川製鉄所では、2008年4月から粉じん対策の効果を確認するため、降下ばいじんに関して製鉄所影響値3.0t/km²/月以下(対象測定地点:加古川神鋼ビル、別府小学校、尾上小学校の3箇所)の自主管理目標値(環境対策効果の予測値)を設定し、その達成に注力してまいりました。

各種の降下ばいじん対策を実施し、目標値を下回る実績を挙げてまいりましたが、加古川市より7月度の測定値が3.86t/km²/月と自主管理目標値未達成の連絡を受けましたので報告いたします。

地域の皆様には大変ご迷惑・ご心配をお掛けし、深くお詫び申し上げます。

原因調査と対策検討の結果については、兵庫県、加古川市への報告と合わせて、後日改めて公表いたします。

<降下ばいじん 製鉄所影響値※1 (加古川市測定) >

測定地点	単位	1月度	2月度	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度
加古川神鋼ビル	t/km²/月	1.16	0.95	1.09		1.99	2.83	<u>3.86</u>
別府小学校	IJ	1.44	0.53	0.48		1.20	1.51	2.68
尾上小学校	IJ	0.36	0.11	0.00	_	0.64	0.33	0.83

⁴月度は雹による測定器破損で測定結果なし。

<コメント>

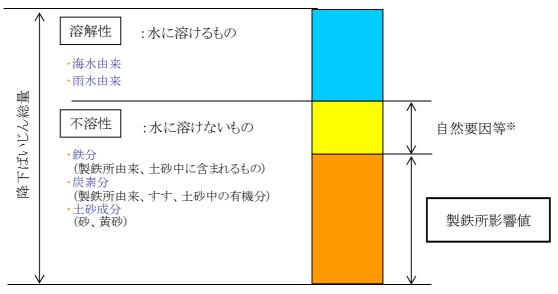
降下ばいじん対策は、製鉄所の重要課題と位置づけ、これまで実施してきた低減対策の維持継続に鋭意取り組んできましたが、7月度において自主管理目標値未達成となりました。原因の究明と再発防止策の検討を行い、安定して目標値を達成するよう注力して参ります。

加古川製鉄所長 中村 昭二 関西熱化学 加古川工場長 稲益 裕修

以上

※1:製鉄所影響値

加古川市が測定している製鉄所近隣3ヵ所(加古川神鋼ビル、別府小学校、尾上小学校)の降下ばいじん総量のうち、不溶性量について、製鉄所から遠方の5ヵ所 (環境監視センター、山手中学校、東神吉小学校、志方公民館、平荘小学校)の不溶性量を自然要因として差し引いた値を製鉄所影響値と定義しています。



※ 自然要因等:環境監視センター、山手中学校、東神吉小学校、 志方公民館、平荘小学校の不溶性降下ばいじん量の平均値。

図1. 目標値を設定する降下ばいじんの対象